

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回弘前市文化芸術推進審議会
開 催 年 月 日	令和4年5月30日(月)
開始・終了時刻	13時30分から14時30分まで
開 催 場 所	弘前市役所 市民防災館3階 防災会議室
議長等の氏名	小川 幸裕
出 席 者	会長 小川 幸裕、 委員 東海 孝尚、 委員 古川 浩樹、 委員 鴻野 孝典 委員 佐藤 寿子、 委員 大川 誠、 委員 武田 孝三 委員 島田 之恵
欠 席 者	職務代理者 杉山 祐子
事務局職員の 職 氏 名	観光部長 神 雅昭 文化振興課長 佐藤 孝子 同課長補佐 鶴巻 秀樹 同主幹兼文化振興係長 佐藤 由妃 同主事 齋藤 翔太
会 議 の 議 題	弘前市文化芸術振興計画に係る進行管理シートの作成について
会 議 結 果	下記会議内容に記載のとおり
会議資料の名称	・資料1 弘前市文化芸術振興計画 基本目標・事業評価管理シート (事務局案) ・資料2 弘前市文化芸術振興計画 基本目標・事業評価管理シート 事務局案について ・資料3 弘前市文化芸術振興計画 基本目標達成に向けた検討課題 について
会 議 内 容 (発 言 者 、 発 言 内 容 、 審 議 経 過 、 結 論 等)	1. 開会 2. 会長挨拶 3. 議事 議題 弘前市文化芸術振興計画に係る進行管理シートの作成について (事務局) 資料1及び資料2に基づき、進行管理シート事務局案について説明。 (議長) 基準値及び目標値の設定根拠について事務局から説明があったが、 基準値については、計画において基本目標の基準値をコロナ禍の2020

年度実績値と定めているため、事業の基準値についても 2020 年度実績値に合わせるという考えである。

また、基本目標の目標値については、人数に関する目標値はコロナ前の水準に戻す、割合に関する目標値は前期計画 5 年間で数%伸ばす方向で考えている。

この事務局の考え方について異議や質問がないか伺いたい。

→委員から異議等なし

(議長)

それでは、定量的評価としての基準値及び目標値の設定については事務局の考え方で進めていくこととする。

(議長)

定性的評価については、これから委員の皆様の意見をいただきながら作っていく。

弘前市文化芸術振興計画 p.31 等で記載している、アンケート結果等から抽出された文化芸術の課題を踏まえて、p.54 で掲げる推進体制の構築を目指して計画を具体化しようという大枠については、計画策定時に委員の皆様との間で合意を得た。

事務局との事前打ち合わせの際に、定性面での創意工夫に対する評価を吸い上げやすいよう、いくつかの評価項目を設けたいと話した。推進体制図に記載されている、各主体が進めていきたいことを押さえながら、事業の取り組み状況を把握していきたい。

文化芸術に係る様々な課題に対応する効果的な対策として掲げる「連携・協働のプラットフォーム」の構築に際しては、情報集約・発信の核をしっかりと作りあげていくことが重要だと思うので、定量面だけでなく定性面も含めて適切に評価できるようにしていきたい。

(議長)

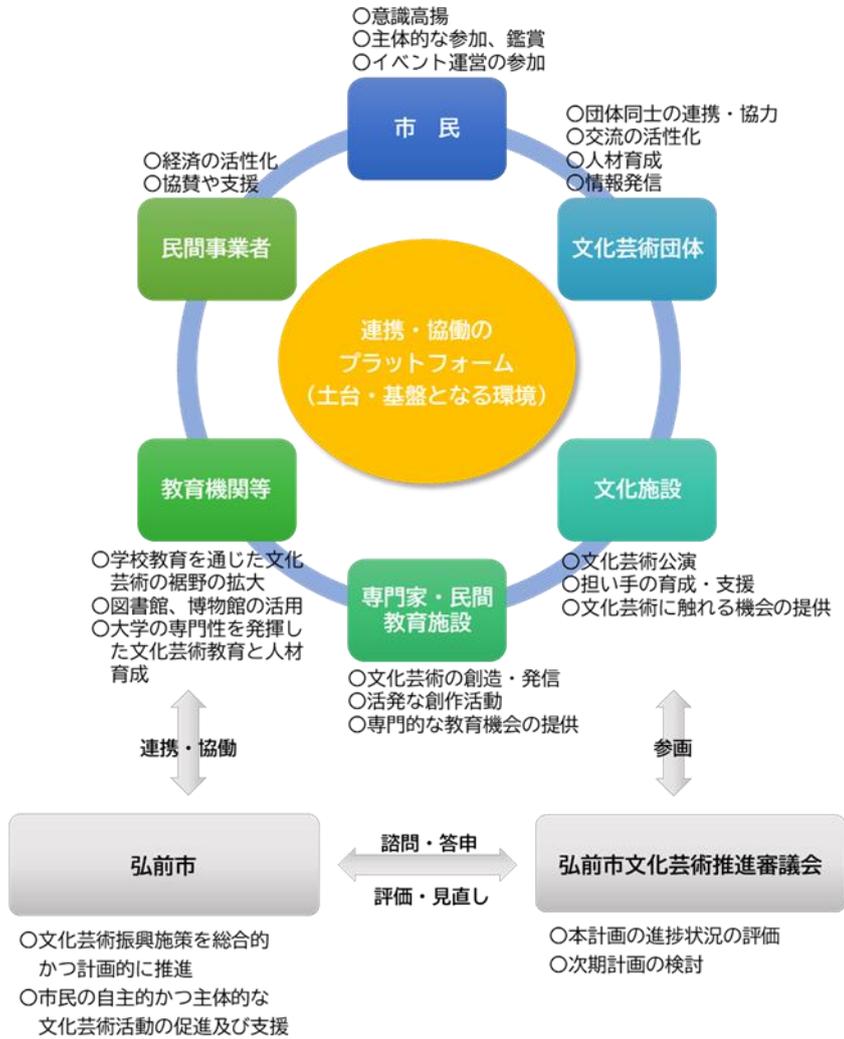
定性面の評価について、自身が所属する各団体の目線で、委員の皆様からこういった項目で私たちの活動を評価してもらいたいというご意見があればいただきたいが、いかがか。

→委員から意見等なし

→ **(議長)**

では、今後事務局に評価項目のたたき台を作成してもらいながら、委員の皆様の意見を聞いていきたい。

【参考：推進体制図（弘前市文化芸術振興計画 p.54）】



その他 基本目標達成に向けた検討課題について

(事務局)

資料3に基づき、計画で掲げた基本目標を達成するために解決が求められる8つの検討課題及び課題解決に向けた現時点での新規事業案について説明。

(委員)

①料金等の優遇措置の検討について、計画p.42には「文化芸術公演等における子どもや若者に対する料金等の優遇措置の推進」と記載されており、この文章では鑑賞料金の優遇を一番想定しているように読み取れるが、もう一つ、子どもや若者が文化芸術活動で公共施設を使用する際の使用料の優遇あるいは減免についても検討してほしい。

→ **(議長)**

検討課題①については、「料金（鑑賞料および使用料）の優遇措置の検討」と修正することとしたい。

(委員)

計画p.47の「児童劇観劇教室の実施」について、以前は市からの補助を受けて、全ての学校の子どもたちが児童劇を観に行っていたが、この事業は現在行われていないのか聞きたい。

また、今現在も行われている事業やこれから行っていきたい事業を計画に並列で掲載すればいいのではないかと思った。

→ **(事務局)**

ここで記載している児童劇については、弘前市児童文化研究サークル連合会が開催している人形劇を想定しておりました。

委員がおっしゃった児童劇観劇教室については、現在も行われているか確認いたします。※確認したところ、現在も市教育委員会主催で開催中。

また、現状行われているもの以外の新たな事業を模索していくことも重要だと思いますので、引き続き検討していきたいと思います。

→ **(議長)**

委員がおっしゃったとおり、各団体でどのくらいの頻度でイベントが行われているか情報共有が難しい状態にある。

そういった意味でも、文化芸術ポータルサイトの構築は重要な意味を成すと思う。

	<p>(委員)</p> <p>文化芸術ポータルサイトについては、掲載する内容にもよるが、例えば観光客に対する文化芸術イベントの周知にもつながると思う。</p> <p>また、これから各団体にどのようなサイトが使いやすいか聞き取りを行うとのことだが、他にサイトの仕組みのすり合わせやサイト構築の委員会の起ち上げなども必要となるだろうから、構築までに結構な時間がかかりそうに思える。先例を探してみるなど、スピード感をもって取り組むことも重要と思う。</p> <p>→ (事務局)</p> <p>事務局としても、既存のサイトも参考にし、同様の仕組みで運用できるものも探しながら、場合によっては既存のサイトと連携しながら、少しでも早く構築できるように進めていきたいと思っております。</p> <p>→ (委員)</p> <p>ポータルサイト全般に対して、初めに構築した形のまま残っているものはほとんどなく、立ち上げた後で更新していくものという印象を持っているので、構築の仕方として、まず立ち上げてから内容を詰めていくやり方でのいいのではないか。</p> <p>→ (議長)</p> <p>今回の審議会で委員の皆様にお聞きしたいのは、ポータルサイトの構築を優先順位の上位に掲げていいのかという確認だが、どのような形に構築していくかというのも今後の検討課題になると思う。</p> <p>優先順位については上位に掲げていいと思っておられるようだが、どのような形に構築するかについて、新規で立ち上げるのか、他の観光系サイト等に相乗りするのか、市のホームページの中に構築するのかなど、様々な想定がなされると思う。</p> <p>事務局としては、現状でこのような形がいいのではという意見はあるか。</p> <p>→ (事務局)</p> <p>現時点ではどの形で行きたいというのは未定です。</p> <p>→ (議長)</p> <p>先ほどスピード感が重要という意見もあったので、求められる仕組みづくりとスピード感をバランスを取りながら考えていくことになると思う。</p> <p>(委員)</p> <p>本審議会の担当である文化振興課は、2年前から観光部に所属して</p>
--	---

	<p>いる。文化振興課の所属が観光部に移る際に、支障となることや利点となることについて市長から意見を求められた際に、観光部に所属することで、文化芸術イベントと四大まつりとの連携をいづれやっていきたいと話したことがある。</p> <p>例えば、市民文化祭の中で四大まつりと時期が重なるものがあれば、まつりのポスター・チラシに文化芸術イベントの日程や会場を記載するなど、積極的に情報を発信していけば良いのではないかと考えている。</p> <p>→ (議長)</p> <p>計画を策定する際の副題として、「文化芸術のちからで 時代を拓く人が育つまち」と掲げているように、本計画は人に焦点を当てている。したがって、観光や教育の視点からも、子どもたちや若者が文化芸術に参加できる環境を創り出すことが重要となる。その点も包括的にカバーできるようなポータルサイトになれば、より魅力的なものとなる。</p> <p>そうすると、文化振興課や当審議会だけではなく、様々な分野の方々に協力いただいて、まずは短時間でポータルサイトの形を構築していければと思う。</p> <p>(議長)</p> <p>ポータルサイトの仕組みによっては、今回の検討課題のすべてについて対応が可能となるので、検討課題③④⑤に限定しなくてもよいのではと思う。それも含めてポータルサイトの必要性を整理していきたい。</p> <p>(議長)</p> <p>事務局から、補足説明や今後の進め方等について何かあるか。</p> <p>→ (事務局)</p> <p>本日委員の皆様からいただいた様々な意見を踏まえて、まずは計画開始年度として、それぞれの検討課題に足がかりをつけていき、よりよい形で新規事業を立ち上げられるよう努めていきます。前期計画期間5年間の中でも、少しでも早く実現できるように進めてまいります。</p> <p>4. 閉会</p>
その他必要事項	なし